

畜産

西原村では主な畜産として、牛・豚の肥育、酪農、養鶏を行っています。その中でも特に、阿蘇地域で飼育されるあか牛は、耐寒性・耐暑性に優れ、性格がおとなしく放牧に適しているとされています。野焼きが終わり草原に牧草が芽吹くころになると、あか牛が放牧され、夏の時期を大きな原野で過ごします。そして、晩秋から翌年の春にかけては、畜舎で飼育されます。大自然の中をのびのびと育ったあか牛は、肉質は赤身が多く、適度の脂肪分も含み、うま味と柔らかさ、ヘルシーさも兼ね備え、タンパク質とビタミンもたっぷりです。また、酪農家の愛情を受けて育った乳牛からとれた生乳は、おいしい乳製品に加工され、牛乳やソフトクリーム、ヨーグルトとして西原村で味わうことができます。

